

---

キャリア教育の推進に係る調査研究事業  
アンケート調査報告書（中学校）

---

令和6年3月

株式会社ちばぎん総合研究所

# 目 次

I.	調査概要	1
1.	調査目的	1
2.	調査内容	1
(1)	調査期間	1
(2)	調査方法	1
(3)	調査対象	1
(4)	アンケート設問	3
(5)	本報告書を読む際の注意事項	3
II.	調査結果	4
1.	基本情報	4
(1)	職名・分掌	4
2.	進路決定	5
(1)	進学先の決定に影響する事柄	5
(2)	高校の普通科に進学する理由	6
3.	キャリア教育の実践内容等	7
(1)	学校のキャリア教育への取組姿勢	7
(2)	市町村教育委員会が主導するキャリア教育に係る統一した取組	8
(3)	取り組んでいる学びや活動の効果	9
(4)	生徒たちが身に付けておくべき力	10
(5)	キャリア教育推進に向けて困っていること	11
(6)	キャリア教育を進める上で重視すること	12
(7)	キャリア教育の指導に係る効果的な研修	13
(8)	キャリア教育推進に向けた意見	14
III.	調査票	16

# I. 調査概要

## 1. 調査目的

本調査は、中学生、高校生と大学生を対象とした職業意識等に関する系統的な調査、社会人を対象とした自らのキャリアについての振り返りに関する調査、企業を対象とした高校生の雇用等についての調査等を行い、その結果を今後のキャリア教育における政策形成上の参考とするために実施した。

## 2. 調査内容

### (1) 調査期間

2023年8月28日（月）～10月13日（金）

### (2) 調査方法

WEBアンケート調査（県内の各市町村から1校ずつ抽出した54校と県立2校にWEBアンケートサイトのQRコードを送付し回答を依頼）

### (3) 調査対象

県内の公立中学校56校の学校（有効回答数56件）回答学校は以下の通り。

事務所	地区	対象校
葛南	葛南	船橋市立若松中学校
		市川市立下貝塚中学校
		習志野市立第三中学校
		八千代市立勝田台中学校
		浦安市立高洲中学校
東葛飾	東葛飾	松戸市立金ヶ作中学校
		柏市立豊四季中学校
		野田市立東部中学校
		流山市立おおたかの森中学校
		我孫子市立久寺家中学校
		鎌ヶ谷市立第四中学校
北総	印旛	佐倉市立臼井南中学校
		成田市立成田中学校
		四街道市立千代田中学校
		八街市立八街中央中学校
		印西市立印旛中学校
		白井市立南山中学校
		富里市立富里南中学校

		酒々井町立酒々井中学校	
		栄町立栄中学校	
		香取	香取市立栗源中学校
			神崎町立神崎中学校
			東庄町立東庄中学校
	多古町立多古中学校		
	海匝	銚子市立銚子西中学校	
		旭市立海上中学校	
		匝瑳市立八日市場第一中学校	
東上総	山武	東金市立東金中学校	
		山武市立成東東中学校	
		大網白里市立白里中学校	
		九十九里町立九十九里中学校	
		横芝光町立光中学校	
		芝山町立芝山中学校	
	長生	茂原市立茂原中学校	
		一宮町立一宮中学校	
		白子町立白子中学校	
		長柄町立長柄中学校	
		長南町立長南中学校	
		睦沢町立睦沢中学校	
	夷隅	長生村立長生中学校	
		勝浦市立勝浦中学校	
		いすみ市立国吉中学校	
		大多喜町立大多喜中学校	
		御宿町立御宿中学校	
南房総	市原	市原市立辰巳台中学校	
	安房	館山市立第一中学校	
		鴨川市立安房東中学校	
		南房総市立三芳中学校	
		鋸南町立鋸南中学校	
	君津	木更津市立岩根中学校	
		君津市立周西中学校	
		富津市立大佐和中学校	
		袖ヶ浦市立蔵波中学校	
	千葉	千葉	千葉市立轟町中学校
県立	—	県立千葉中学校	
		県立東葛飾中学校	

#### (4) アンケート設問

ジャンル	設問
基本情報	職名・分掌
進路決定	進学先の決定に影響する事柄
	高校の普通科に進学する理由
キャリア教育の 実践内容等	学校のキャリア教育への取組姿勢
	市町村教育委員会が主導するキャリア教育に係る統一した取組
	取り組んでいる学びや活動の効果
	生徒たちが身に付けておくべき力
	キャリア教育推進に向けて困っていること
	キャリア教育を進める上で重視すること
	キャリア教育の指導に係る効果的な研修
	キャリア教育推進に向けた意見

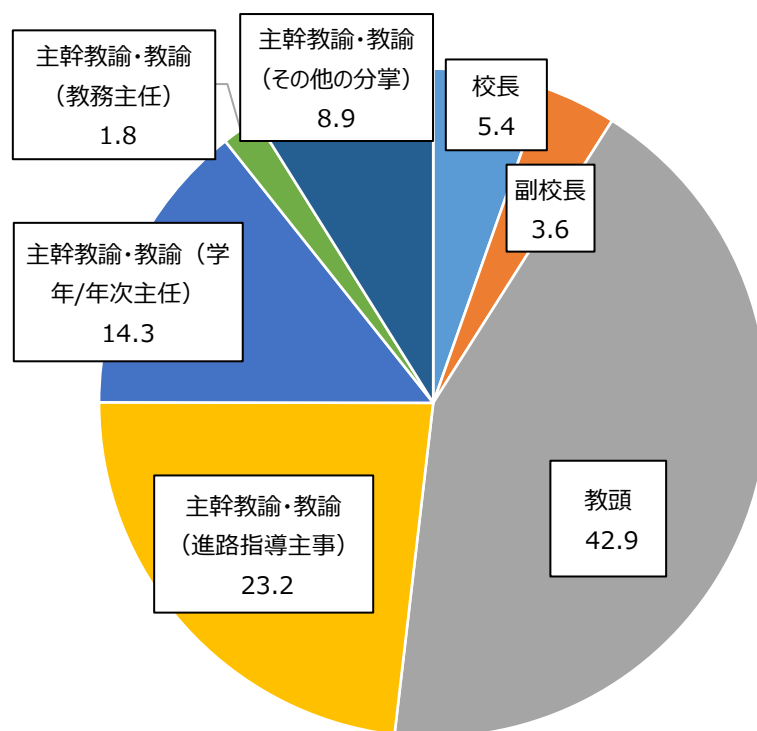
#### (5) 本報告書を読む際の注意事項

- ・表中の比率（％）は、小数点第2位を四捨五入して算出している。従って、率の合計値が100％にならない場合もある。
- ・複数回答については、回答者数を母数とし、比率を算出している。従って、率の合計値が100％にならない場合もある。
- ・本文中の「n」は、今回調査の設問に対する有効回答件数を意味する。
- ・本文中の「SA」、「MA」、「FA」は以下の略称である。
- ・「SA」（Single Answer）：単一回答形式（選択肢のなかから1つを選択）
- ・「MA」（Multiple Answer）：複数回答形式（選択肢のなかから複数を選択）
- ・「FA」（Free Answer）：自由回答形式

## II. 調査結果

### 1. 基本情報

#### (1) 職名・分掌



% n=56

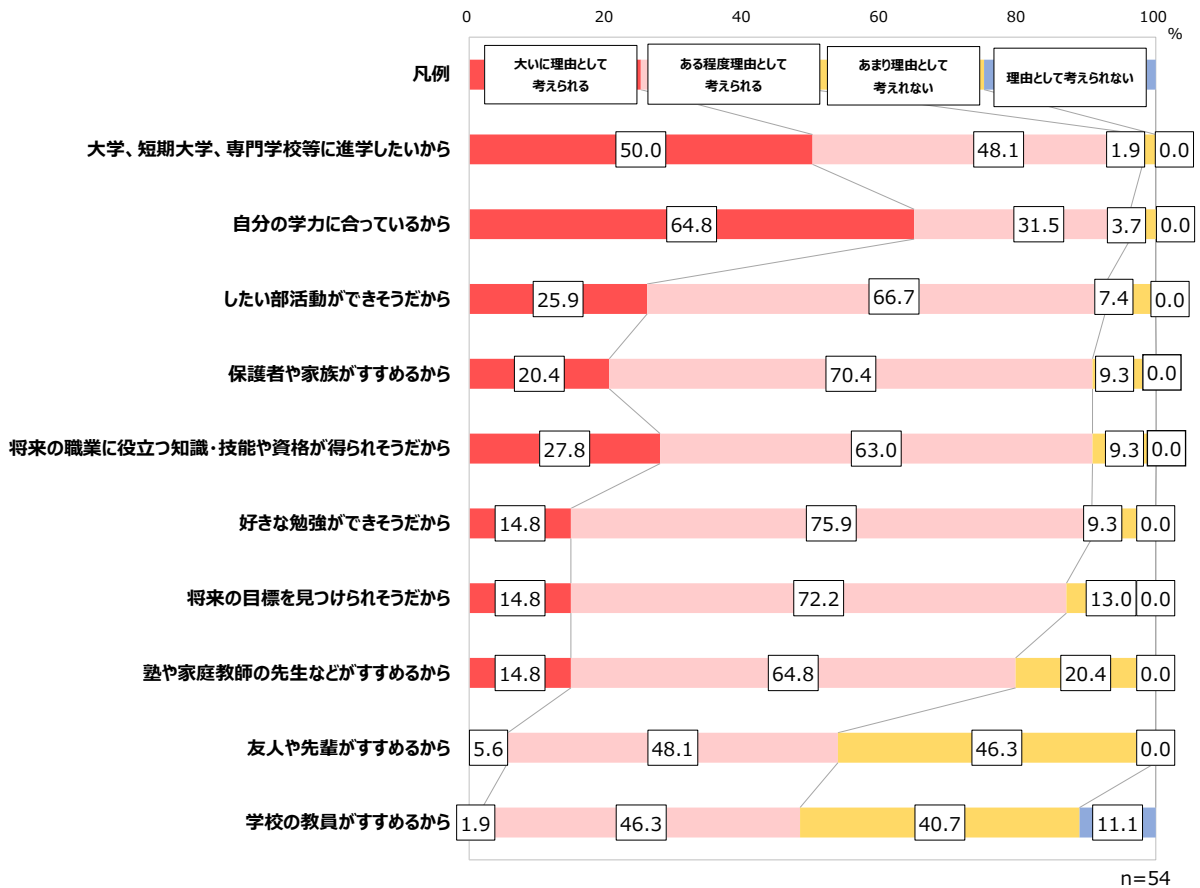
## 2. 進路決定

### (1) 進学先の決定に影響する事柄

貴校の生徒はどのような理由で、進学先を決定していると思いますか。(SA) ※市町  
 村立学校のみ対象

○ 進学先の決定に影響する事柄について、「理由として考えられる（『大いに理由として考えられる』+『ある程度理由として考えられる』の合計）」をみると、「大学、短期大学、専門学校等に進学したいから」が98.1%と最も多く、次いで「自分の学力に合っているから（96.3%）」、「したい部活動ができそうだから（92.6%）」となっている。

図表 1 進学先の決定に影響する事柄

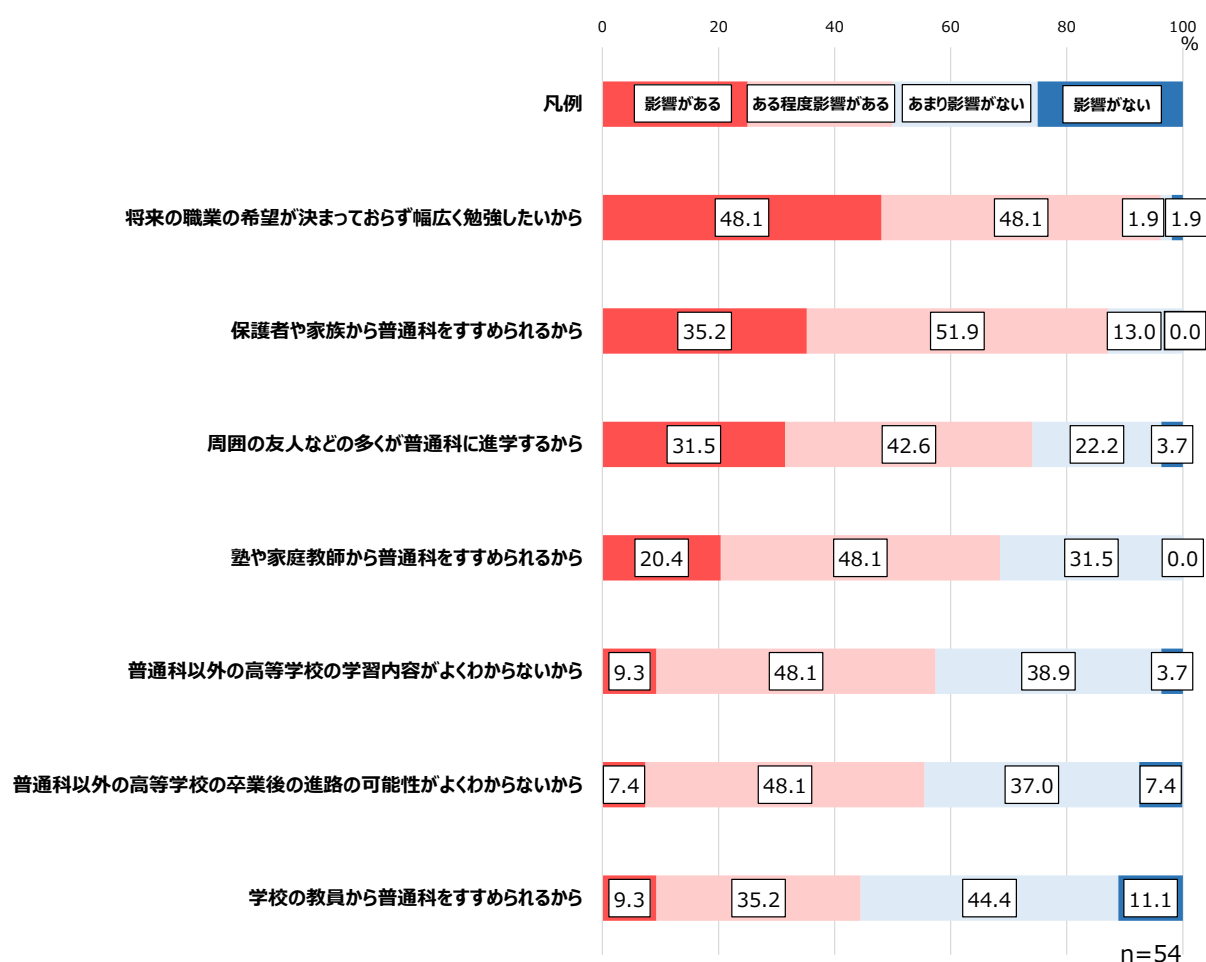


## (2) 高校の普通科に進学する理由

貴校の生徒が、高等学校の普通科に進学する理由として、以下の要因がどのくらい影響すると思いますか。(S A) ※市町村立学校のみ対象

- 高校の普通科に進学する理由について、「影響がある（『影響がある』+『ある程度影響がある』の合計）」をみると、「将来の職業の希望が決まっておらず幅広く勉強したいから」が96.2%、次いで「保護者や家族から普通科をすすめられるから（87.1%）」、「周囲の友人などの多くが普通科に進学するから（74.1%）」となっている。

図表 2 高校の普通科を進学する理由





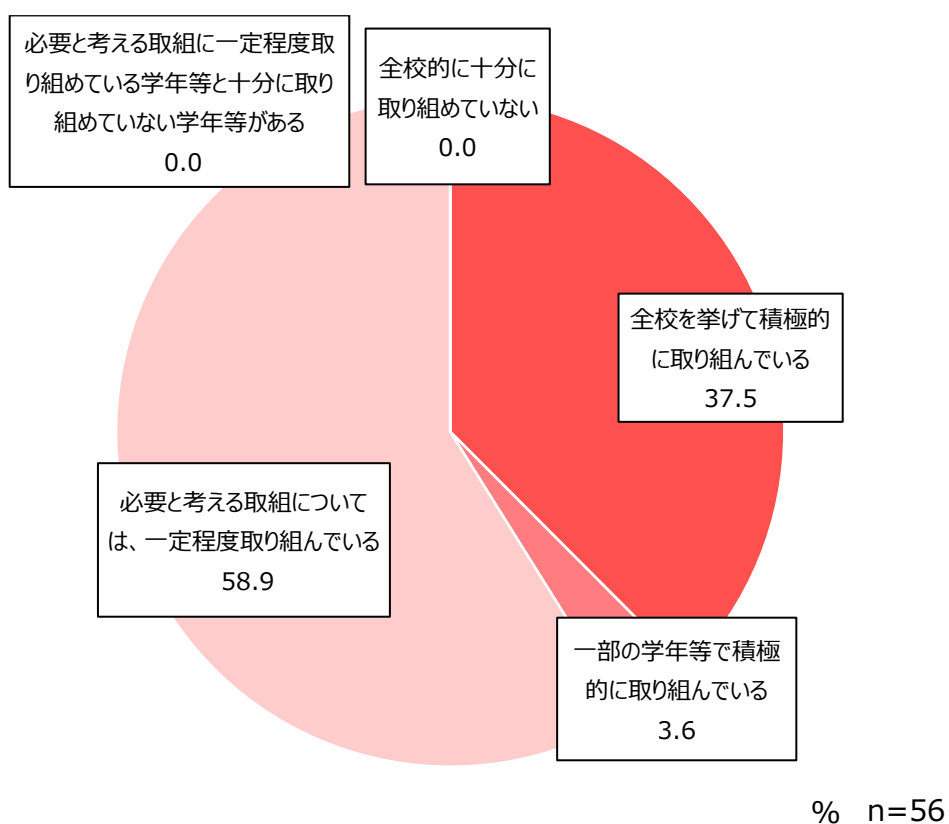
### 3. キャリア教育の実践内容等

#### (1) 学校のキャリア教育への取組姿勢

貴校のキャリア教育の取組姿勢について、あてはまるものを教えてください。(MA)

- キャリア教育の取組姿勢について、「必要と考える取組については、一定程度取り組んでいる」が58.9%と最も多く、次いで、「全校を挙げて積極的に取り組んでいる(37.5%)」、「一部の学年等で積極的に取り組んでいる(3.6%)」となっている。

図表 3 学校のキャリア教育への取組姿勢

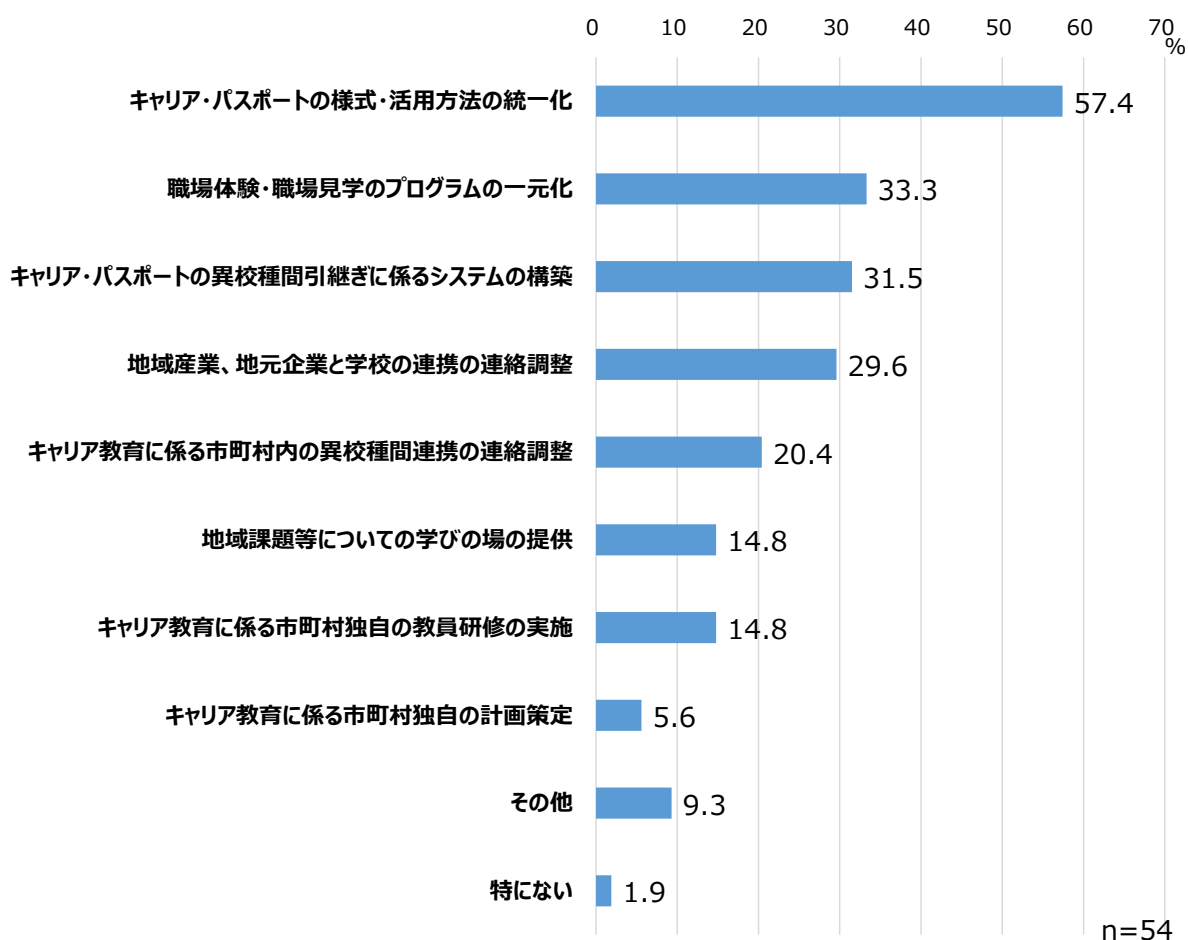


(2) 市町村教育委員会が主導するキャリア教育に係る統一した取組

貴校の設置者である市町村において、教育委員会等が主導するキャリア教育に関する統一した取組があれば教えてください。(SA) ※市町村立学校のみ対象

- 市町村教育委員会が主導するキャリア教育に係る統一した取組について、「キャリア・パスポートの様式・活用方法の統一化」が 57.4%と最も多く、次いで、「職場体験・職場見学のプログラムの一元化 (33.3%)」、「キャリア・パスポートの異校種間の引継ぎに係るシステムの構築 (31.5%)」となっている。

図表 4 市町村教育委員会が主導するキャリア教育に係る統一した取組

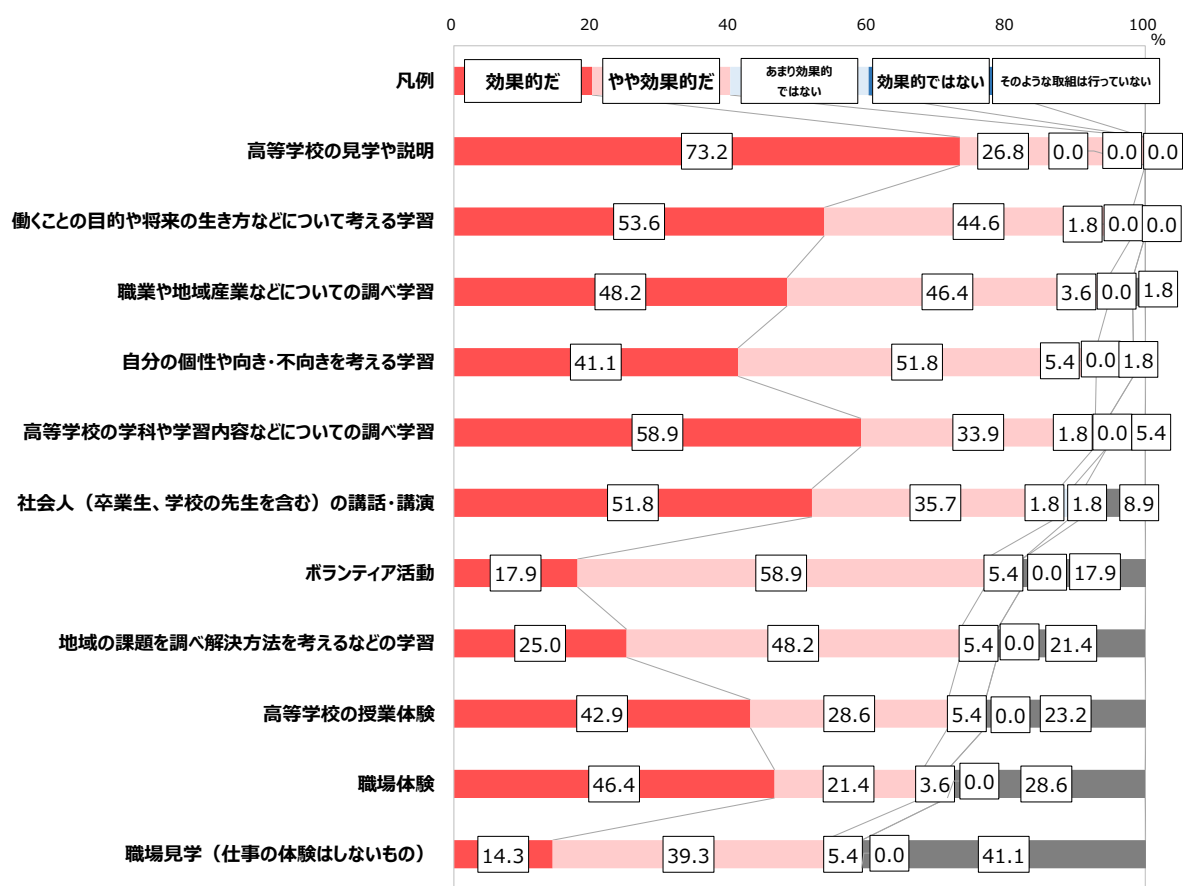


### (3) 取り組んでいる学びや活動の効果

貴校で取り組んでいる学びや活動は、生徒たちが自分の将来を考えるに当たり、どの程度効果的だと思いますか。(S A)

- 取り組んでいる学びや活動の効果について、「効果的（『効果的だ』と『やや効果的だ』の合計）」をみると、「高等学校の見学や説明」が 100%、次いで「働くことの目的や将来の生き方などについて考える学習（98.2%）」、「職業や地域産業などについての調べ学習（94.6%）」となっている。

図表 5 取り組んでいる学びや活動の効果



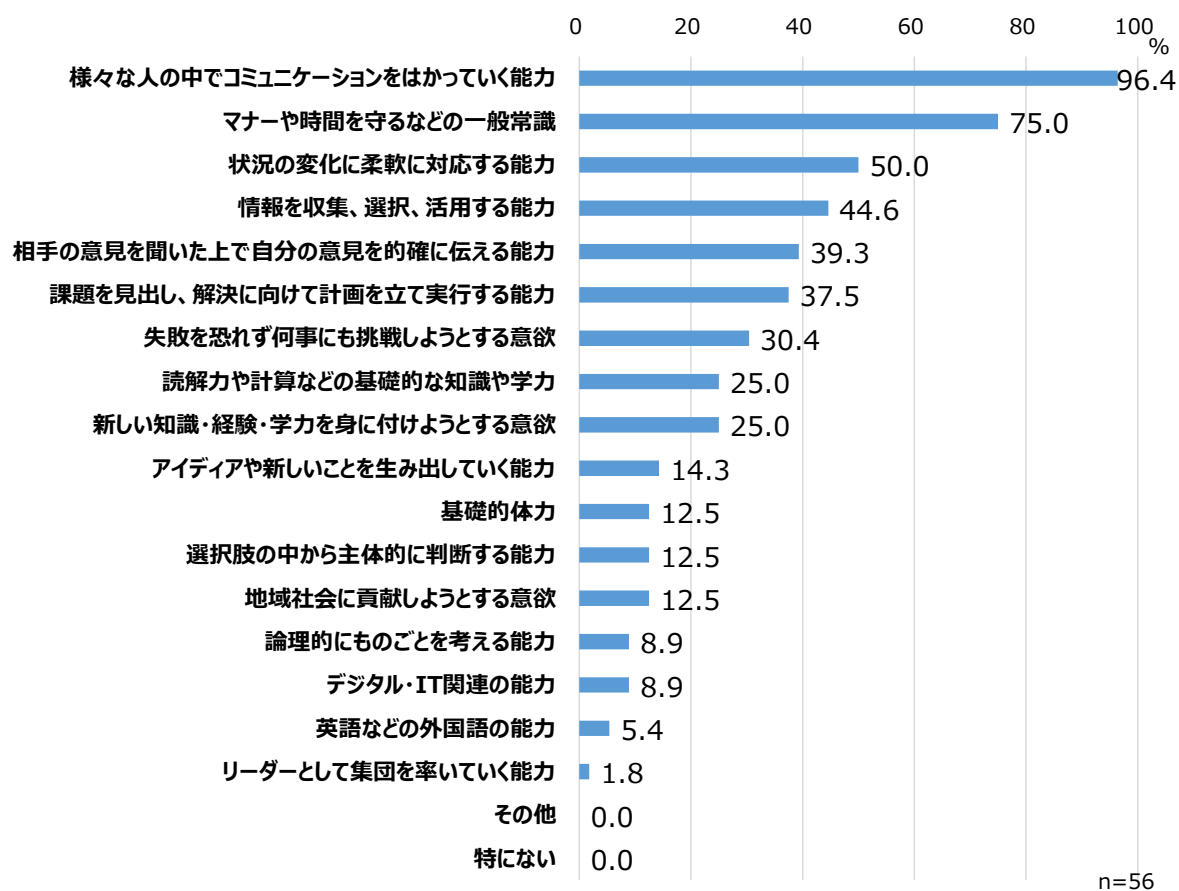
n=56

#### (4) 生徒たちが身に付けておくべき力

学校として、生徒たちが将来、仕事をするまでに身に付けておくべきだと考える力などを以下から上位5つまでで選んでください。(MA)

- 生徒たちが身に付けておくべき力について、「様々な人の中でコミュニケーションをはかっていく能力」が96.4%と最も多く、次いで「マナーや時間を守るなどの一般常識(75.0%)」、「状況の変化に柔軟に対応する能力(50.0%)」となっている。

図表 6 生徒たちが身に付けておくべき力



(5) キャリア教育推進に向けて困っていること

貴校において、キャリア教育推進に向けて困っていることを全て選んでください。(M A)

- キャリア教育推進に向けて困っていることについて、「キャリア教育を実施する十分な時間が確保できない」が 58.9%と最も多く、次いで「キャリア・パスポートの活用方法に難しさを感じている(51.8%)」、「グローバル化やデジタル化など社会・経済・産業の構造的変化などの社会動向について学ぶ機会が乏しい(32.1%)」となっている。

図表 7 キャリア教育推進に向けて困っていること

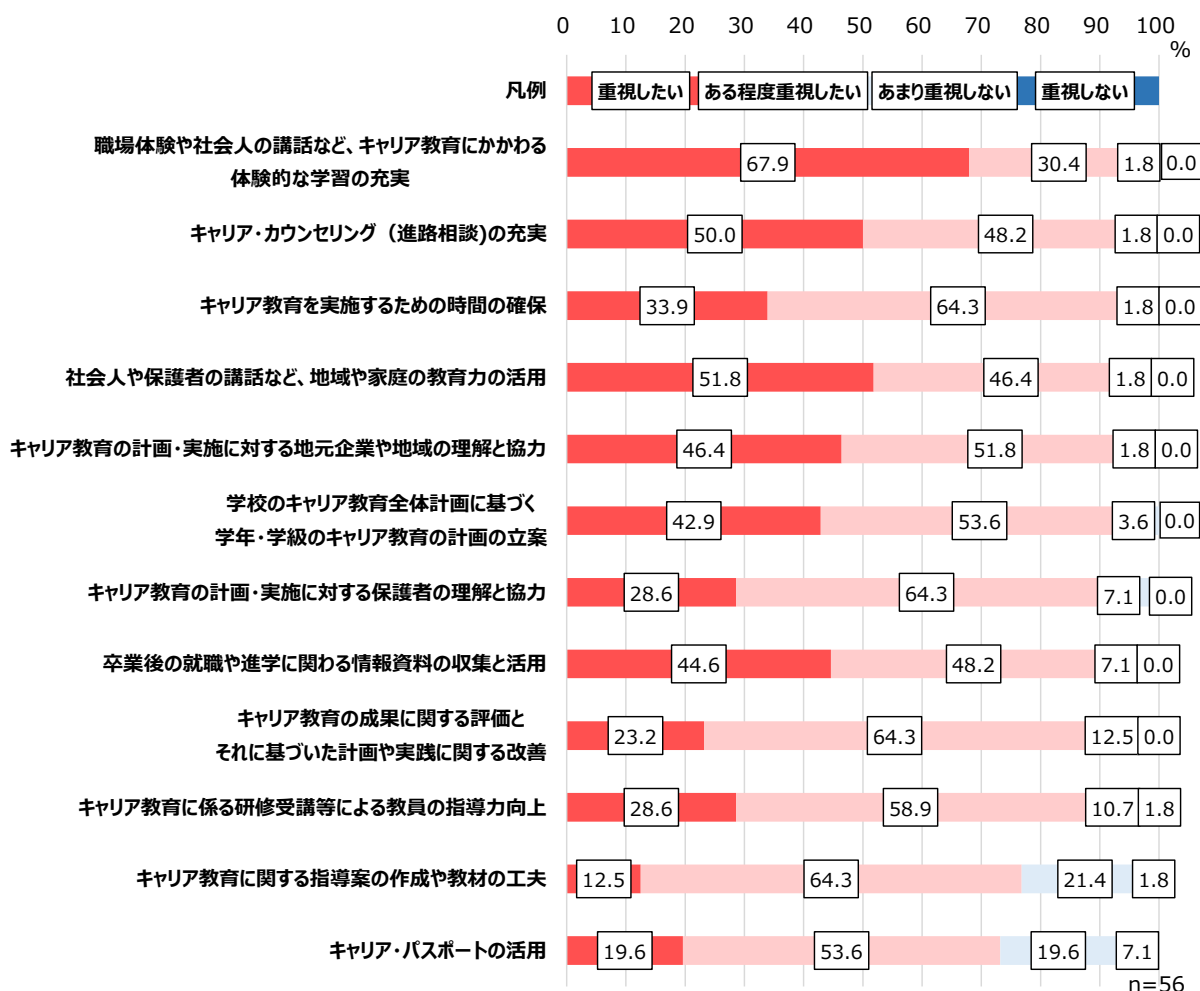


(6) キャリア教育を進める上で重視すること

貴校において、今後キャリア教育を進める上で、以下の事項をどのくらい重視しますか (SA)

○ キャリア教育を進める上で重視することについて、「重視したい (『重視したい』と『ある程度重視したい』の合計)」をみると、「職場体験や社会人の講話など、キャリア教育にかかわる体験的な学習の充実」が 98.3%と最も多く、次いで「キャリア・カウンセリング (進路相談) の充実 (98.2%)」、「キャリア教育を実施するための時間の確保 (98.2%)」となっている。

図表 8 キャリア教育を進める上で重視すること

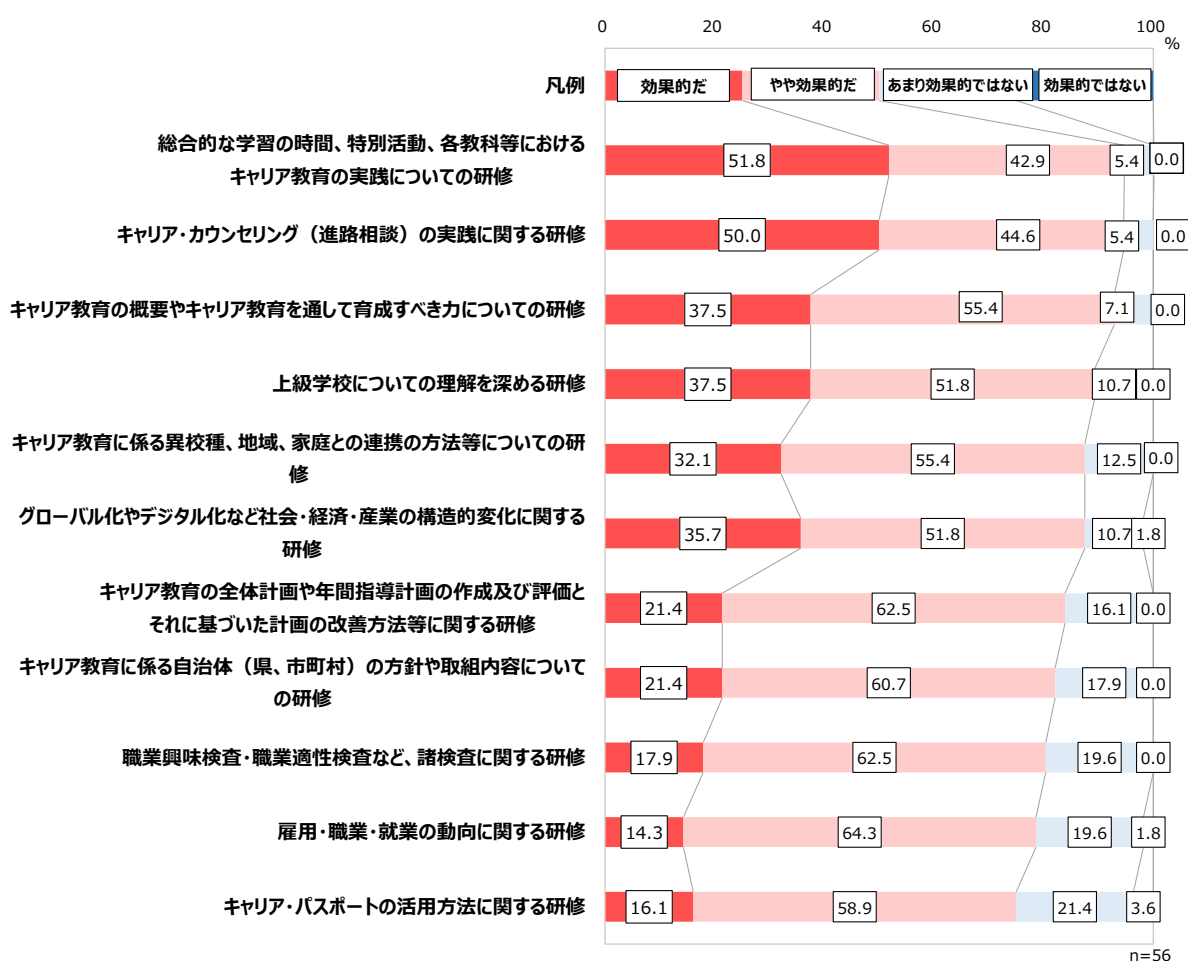


## (7) キャリア教育の指導に係る効果的な研修

教員が、キャリア教育に係る指導を適切に行うことができるようになるためには、どんな研修が効果的だと思いますか。それぞれの研修について教えてください。(S A)

- キャリア教育に係る効果的な研修について、「重視する（『重視する』と『やや重視する』の合計）」をみると、「総合的な学習の時間、特別活動、各教科等におけるキャリア教育の実践についての研修」が94.7%と最も多く、次いで「キャリア・カウンセリング（進路相談）の実践に関する研修（94.6%）」、「キャリア教育の概要やキャリア教育を通して育成すべき力についての研修（92.9%）」となっている。

図表 9 キャリア教育の指導に係る効果的な研修



## (8) キャリア教育推進に向けた意見

キャリア教育推進に向けて何か御意見があればご記入ください。(FA)

○ 自由意見は以下の通り。

図表 10 キャリア教育推進に向けた意見

### 生徒への対応

生徒主体で、自分の希望する将来と現在の力のミスマッチに気づかせ、それを自ら改善・向上していくような取り組みを考えたいが、中々難しい。

### 教員の人数不足、業務負担の軽減

学校や教員の負担をこれ以上増やすことのないようにしてもらいたい。

### 研修の充実

本校では、生徒の実態に合わせてキャリア教育を可能な限り実施している。しかし、キャリア教育に関する研修を行う時間確保や必要な金銭面での充実が難しい状況である。

教員も社会の変化に対応していけるような研修や取り組みがあるとありがたいです。

### キャリア教育を意識した学校教育活動の検討

キャリア教育は工夫のし甲斐がある分野であるが、授業時数の確保等によりかなり制限された時間数の中で計画されている。また、学習の目的が上級学校への進学(合格)に偏り、将来のより良い生き方につなげる意識が高まりにくい傾向にあるように思う。新しく学校が担う分野も増えており、各分野において消化不良を感じている。

学校としてのキャリア教育の全体計画や年間指導計画を見直し、既存の学習内容からこれからの時代を生きる子どもたちが置かれる状況を鑑み、自己のよさや得意に注目したキャリアプランを描く内容や起業家教育の視点を盛り込むなど、キャリア教育の実践内容を改善する必要があると思う。

社会の変動が激しい現代だからこそ、キャリア教育は必要なものになっていくと思われる。また、児童・生徒に伝えきれてない社会の仕組みも多い。それをどこまで伝えられるかが課題だと思われる。

キャリア教育推進のためには、キャリア教育の視点から全教育活動を見直す必要があるが、日々の業務と並行して行うことが難しく、なかなか進まない現状がある。

基礎的汎用的能力の育成について、全職員の理解を深めたい。

### 外部機関との連携

本町では、「多古の子 町の子 みんなの子」のスローガンのもと、町全体で子供たちを育てる風土がある。職場体験学習の事業所も町内のみでまかなうことができている。中学校でも、生徒一人一人の可能性を最大限に伸ばせるよう、キャリア教育の指導に邁進したい。

キャリア教育推進をするため、さまざまな職業の講演をお願いしたいです。近くにある成田空港や工業団地の見学などが、勉強になるので活用したいです。

コロナ以前より職場体験のような実体験のある学習方法は、有意義であるが受け入れ企業の不足等により生徒の希望に沿わない体験先での実習となることが多かった。生徒の希望を満たす受け入れ企業の確保が各学校では改善は厳しいため、具体的な打開策がほしいです。厳しいればコロナ期間を経



て職場体験を実施しないキャリア教育の形ができあがっているなら、正式に周知をお願いしたい。

キャリア教育を専門的に行う職員が必要だと考えられる。それが難しければ、外部を頼ることのほうが教員に研修を受けさせて行うよりも効果的だと思われる。現在の教員は要請を受けている教育・福祉的内容が多いので、分割できることは分割したい。

コロナ禍で、キャリア教育における学校外との関わりが少なくなりました。元の形に戻せるものは、戻していきたいです。

#### **キャリア・パスポートの活用**

ICT化が進む中、紙媒体のキャリア・パスポートの引き継ぎは、検討・見直しが必要ではないか。

キャリア・パスポートの活用があまりできていない。時間が限られており、なかなか新しいことができそうにない。今まで通りのことを各学年行っていることが多い。

### III. 調査票

中学校

#### 「キャリア教育の推進に係る調査研究事業」アンケート票

中学校

はじめに、学校名、回答者の役職、氏名をお答えください。

- 1 あなたが現在勤めている学校に対応する「調査用学校番号」を入力してください。【単回答】

	(別資料より番号を入力)
--	--------------

- 2 あなたの職名・分掌をお答えください。【単回答】

	(リストより選択)
--	-----------

貴校の生徒の進路決定についてのお考えをお聞かせください。

- 3 【市町村立学校のみ対象】貴校の生徒はどのような理由で、進学先を決定していると思いますか。それぞれについて、「大いに理由として考えられる」「ある程度理由として考えられる」「あまり理由として考えられない」「理由として考えられない」のいずれかを選択【マトリックス単回答】

1	好きな勉強ができそうだから
2	大学、短期大学、専門学校等に進学したいから
3	自分の学力に合っているから
4	将来の職業に役立つ知識・技能や資格が得られそうだから
5	将来の目標を見つけられそうだから
6	保護者や家族がすすめるから
7	学校の教員がすすめるから
8	塾や家庭教師の先生などがすすめるから
9	友人や先輩がすすめるから
10	したい部活動ができそうだから

- 4 【市町村立学校のみ対象】貴校の生徒が、高等学校の普通科に進学する理由として、以下の要因がどのくらい影響すると思いますか。「影響がある」「ある程度影響がある」「あまり影響がない」「影響がない」のいずれかを選択【マトリックス単回答】

1	保護者や家族から普通科をすすめられるから
2	学校の教員から普通科をすすめられるから
3	塾や家庭教師から普通科をすすめられるから
4	周囲の友人などの多くが普通科に進学するから
5	普通科以外の高等学校の学習内容がよくわからないから
6	普通科以外の高等学校の卒業後の進路の可能性がよくわからないから
7	将来の職業の希望が決まっておらず幅広く勉強したいから

貴校のキャリア教育の取組について質問します。

- 5 貴校のキャリア教育の取組姿勢について、あてはまるものを教えてください。【単回答】

1	全校を挙げて積極的に取り組んでいる
2	一部の学年等で積極的に取り組んでいる
3	必要と考える取組については、一定程度取り組んでいる
4	必要と考える取組に一定程度取り組んでいる学年等と十分に取り組めていない学年等がある
5	全校的に十分に取り組めていない

6 **【市町村立学校のみ対象】**貴校の設置者である市町村において、教育委員会等が主導するキャリア教育に関する統一した取組があれば教えてください。該当するものを選択してください。【複数回答】

1	職場体験・職場見学のプログラムの一元化
2	キャリア・パスポートの様式・活用方法の統一化
3	キャリア・パスポートの異校種間引継ぎに係るシステムの構築
4	キャリア教育に係る市町村内の異校種間連携の連絡調整
5	地域産業、地元企業と学校の連携の連絡調整
6	地域課題等についての学びの場の提供
7	キャリア教育に係る市町村独自の計画策定
8	キャリア教育に係る市町村独自の教員研修の実施
9	その他（ ）
10	特になし

7 貴校で取り組んでいる学びや活動は、生徒たちが自分の将来を考えるに当たり、どの程度効果的だと思いますか。「効果的だ」「やや効果的だ」「あまり効果的ではない」「効果的ではない」「そのような取組は行っていない」のいずれかを選択【マトリックス単回答】

1	職場見学（仕事の体験はしないもの）
2	職場体験
3	自分の個性や向き・不向きを考える学習
4	働くことの目的や将来の生き方などについて考える学習
5	職業や地域産業についての調べ学習
6	高等学校の学科や学習内容などについての調べ学習
7	高等学校の授業体験
8	高等学校の見学や説明
9	社会人（卒業生、学校の先生を含む）の講話・講演
10	ボランティア活動
11	地域の課題を調べ解決方法を考えるなどの学習

8 学校として、生徒たちが将来、仕事をするまでに身に付けておくべきだと考える力などを以下から上位5つまでを選んでください。  
【複数回答】

1	マナーや時間を守るなどの一般常識
2	様々な人の中でコミュニケーションをはかっていく能力
3	読解力や計算などの基礎的な知識や学力
4	状況の変化に柔軟に対応する能力
5	基礎的体力
6	情報を収集、選択、活用する能力
7	課題を見出し、解決に向けて計画を立て実行する能力
8	新しい知識・経験・学力を身に付けようとする意欲
9	選択肢の中から主体的に判断する能力
10	論理的にものごとを考える能力
11	アイデアや新しいことを生み出していく能力
12	相手の意見を聞いた上で自分の意見を的確に伝える能力
13	リーダーとして集団を率いていく能力
14	失敗を恐れず何事にも挑戦しようとする意欲
15	地域社会に貢献しようとする意欲
16	デジタル・IT関連の能力
17	英語などの外国語の能力
18	その他（ ）
19	特にない

9 貴校において、キャリア教育推進に向けて困っていることを全て選んでください【複数回答】

1	キャリア教育を実施する十分な時間が確保できない
2	自校の生徒に合ったキャリア教育に関する指導の内容・方法をどのようにしたらよいかわからない
3	自校の生徒に合ったキャリア教育の適切な教材が得られない
4	キャリア・カウンセリング（進路相談）の内容・方法がわかっていない教員が多い
5	キャリア教育と進路指導の違いがわかっていない教員が多い
6	キャリア教育について、学校・学年全体の共通見解が得られない
7	キャリア・パスポートの活用方法に難しさを感じている
8	キャリア教育に係る学習や体験活動について、保護者の理解や協力が得られない
9	保護者のキャリア教育に対する期待が進路先の選択やその合格可能性に偏っている
10	キャリア教育に係る学習や体験活動の計画・実施にあたって地域や企業等の協力が得られない
11	キャリア教育を推進する予算が確保できない
12	キャリア教育に関する研修の機会が限られている
13	キャリア教育の計画・実施についての評価や、それに基づいた計画や実践に関する改善がなされない
14	生徒の進学先として、高等学校の専門学科について学ぶ機会が乏しい
15	グローバル化やデジタル化など社会・経済・産業の構造的変化などの社会動向について学ぶ機会が乏しい
16	その他（ ）
17	特にない

10 貴校において、今後キャリア教育を進める上で、以下の事項をどのくらい重視しますか。「重視したい」「ある程度重視したい」「あまり重視しない」「重視しない」のいずれかを選択【マトリックス単回答】

1	学校のキャリア教育全体計画に基づく学年・学級のキャリア教育の計画の立案
2	キャリア教育に関する指導案の作成や教材の工夫
3	キャリア教育を実施するための時間の確保
4	キャリア教育の成果に関する評価とそれに基づいた計画や実践に関する改善
5	キャリア・パスポートの活用
6	卒業後の就職や進学に関わる情報資料の収集と活用
7	キャリア・カウンセリング（進路相談）の充実
8	キャリア教育に係る研修受講等による教員の指導力向上
9	職場体験や社会人の講話など、キャリア教育にかかわる体験的な学習の充実
10	社会人や保護者の講話など、地域や家庭の教育力の活用
11	キャリア教育の計画・実施に対する保護者の理解と協力
12	キャリア教育の計画・実施に対する地元企業や地域の理解と協力

11 教員が、キャリア教育に係る指導を適切に行うことができるようになるためには、どんな研修が効果的だと思いますか。それぞれの研修について教えてください。「効果的だ」「やや効果的だ」「あまり効果的ではない」「効果的ではない」のいずれかを選択【マトリックス単回答】

1	キャリア教育の概要やキャリア教育を通して育成すべき力についての研修
2	キャリア教育の全体計画や年間指導計画の作成及び評価とそれに基づいた計画の改善方法等に関する研修
3	総合的な学習の時間、特別活動、各教科等におけるキャリア教育の実践についての研修
4	キャリア教育に係る異校種、地域、家庭との連携の方法等についての研修
5	キャリア教育に係る自治体（県、市町村）の方針や取組内容についての研修
6	キャリア・パスポートの活用方法に関する研修
7	キャリア・カウンセリング（進路相談）の実践に関する研修
8	上級学校についての理解を深める研修
9	職業興味検査・職業適性検査など、諸検査に関する研修
10	雇用・職業・就業の動向に関する研修
11	グローバル化やデジタル化など社会・経済・産業の構造的変化に関する研修

12 キャリア教育推進に向けて何かご意見があればご記入ください。【自由記述】

--	--

御協力ありがとうございました。